

大阪大学リサーチ・アドミニストレーター(URA) 整備事業報告会 **東京開催**

2015年3月24日(火) 13:20～17:10 (12:30 受付開始)

虎ノ門ツインビルディング 西棟 地下1階 会議室 東京都港区虎ノ門2-10-1

会場アクセス <http://www.bmt-group.co.jp/toranomon/access.php>

大阪大学では、平成24年6月に、文部科学省の「リサーチ・アドミニストレーターを育成・確保するシステムの整備」(リサーチ・アドミニストレーションシステムの整備)事業に採択されたことを受け、大型教育研究プロジェクト支援室内に URA チームを設置し、本部事務機構や部局・プロジェクト等でリサーチ・アドミニストレーション業務を担当している教職員との連携の下、大阪大学版 URA システムの整備を3年度計画で進めてきました。今年度末で3年となる事業の区切りとして、大阪大学における学内制度の整備及び研究支援活動に係る取組を学内外に向けて報告するとともに、今後の活動の展開と URA が果たすべき役割を改めて考える機会とすることを目的として、本報告会を開催します。

プログラム

- 開会挨拶 (13:20)
副学長 (URA 担当) 池田 雅夫
- 来賓挨拶
文部科学省 科学技術・学術政策局 産学連携・地域支援課
大学技術移転推進室 室長補佐 塚本 英則 氏
- 基調講演 (13:30)
「URA に期待されること：越境あるいは跨境のすすめ」
京都大学 学術研究支援室長 田中 耕司 氏
- URA 整備事業成果報告 (14:00)
 - ・ 大阪大学 URA 整備事業の概要 シニア URA 宮田 知幸
 - ・ 研究戦略立案のための情報収集・解析 URA 菊田 隆
 - ・ 研究の国際展開に向けた取組 URA 望月 麻友美
 - ・ 研究広報とアウトリーチ活動のための取組 URA 岩崎 琢哉
 - ・ 学内異分野ネットワーク構築の取組
人文・社会科学系研究に関する取組 URA 福島 杏子
 - ・ URA のための URA による副読本について シニア URA 高尾 正敏
 - ・ URA 職の定着に向けた取組 シニア URA・統括マネージャー 池田 雅夫
- 質疑応答 (16:45)
- 閉会挨拶 (17:05)
副学長 (URA 担当) 池田 雅夫
司会： シニア URA 宮田 知幸

参加費 無料
事前申込制
定員 150 人

*** 報告会終了後 18 時まで個別の質疑応答の時間を設けております***

- 託児室設置… 11 時～18 時の間、無料で託児室サービスが利用できます
ウェブ参加登録に託児室の案内がありますので、希望の有無をお伝え下さい

こちらのページからお申込みください

<http://www.ura.osaka-u.ac.jp/houkokukai/>

主催・問合せ先

大阪大学 大型教育研究プロジェクト支援室
TEL: 06 - 6879 - 4786 ura_hokokukai@lserp.osaka-u.ac.jp

